Tap HUB5/8

10BASE-T 5/8 ポート HUB

取扱説明書

この度は、corega Tap HUB5/8をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行ってください。
また、お読みになった後も、大切に保管してください。

製品概要

corega Tap HUB5/8 は、10BASE-T インターフェイスを 5/8 ポート装備したリピータ（＝ハブ）で、SOHO（Small Office/Home Office）のネットワーク構築に最適です。

- 軽量かつコンパクトなボディサイズ
- マグネットやマウンティングプレートで垂直面への設置可能
- 電源内蔵型
- カスケード接続用ポートを 1 ポート装備
- ネットワークや機器の状態が一目でわかるLED表示機能付き

梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。
万一、欠品、不良などがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- corega Tap HUB5/8 本体
- 取扱説明書（本書は製品保証書もかねております）

再梱包

本製品を移送する場合、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。
再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能

① Power（緑）
電源が正しく供給されているときに点灯します。

② Collision（黄）
コリジョンが発生しているときに点灯します。

③ Link/Receive（緑）
ポートが正常にリンクされ、相互に通信が可能な状態にあるときに点灯します。
また、パケットが正しく受信されているときに点滅します。

④ 10BASE-T ポート（緑）
10BASE-T の UTP ケーブル（シールドなしツイストペアケーブル）を接続するためのコネクタです。
ポート 5/8 は HUB/PC 切替スイッチによって、通常の10BASE-T ポートとして使用するか、カスケード接続用ポートとして使用するかを選択することができます。

⑤ HUB/PC 切替スイッチ
ポート 5/8 をカスケード接続用ポートとして使用するか、通常の10BASE-Tポートとして使用するかを設定するためのスイッチです。

HUB
ポート5/8をカスケード接続用ポートとして使用する場合は、スイッチを右側にします。
PC
ポート5/8を通常の10BASE-Tポートとして使用する場合は、スイッチを左側にします。

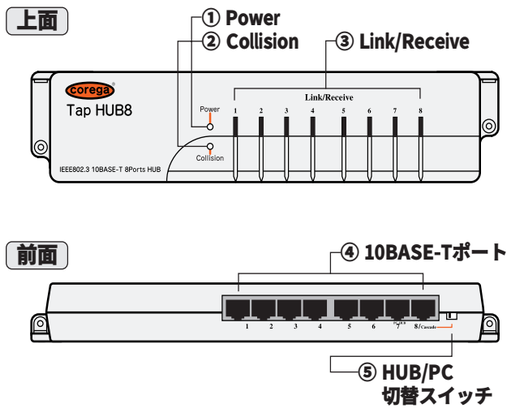

図 1　外観図（図は corega Tap HUB8）

設置するまえに

□設置場所
次のような場所への設置は避けてください。

- 直射日光のあたる場所、湿気の多い場所や水のかかる場所
- 温度変化の急激な場所（暖房機、エアコン、加湿器、冷蔵庫の近くなど）
- ほこりの多い場所
- 強い振動、腐食性ガスの発生する場所

□電源
AC100V、50/60Hz のコンセントを使用してください。
それ以外のコンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

□壁への取り付け
マウンティングプレートを使用すると、垂直・水平のどちらの方向でも壁に取り付けることができます。

壁に取り付ける場合は、次の点を考慮して、場所や方向を決めてください。
- ケーブル、および電源コードの接続が可能であること
- LED の監視が可能であること

お手持ちのネジを使用して、**図2**のように本体を壁面にしっかりと固定します。

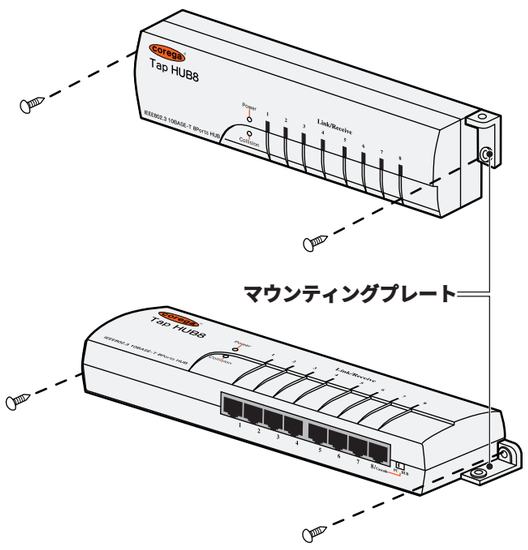

図 2　壁への取り付け

□マグネットによる取り付け
本体底面のマグネットを使用すると、簡単に金属面へ取り付けることができます。
設置の状態によっては、マグネットの十分な強度を得られない場合がありますので、ご注意ください。

⚠ 高所や振動、衝撃の多い場所への取り付けは避けてください。
また、本体やケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に取り付けてください。
落下などによりケガや機器破損の原因となることがあります。

⚠ マグネットを使用してOA デスクなどに取り付けたまま、機器をずらしたり、引きずったりしないでください。
表面の塗装などに傷がつくおそれがあります。

⚠ マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。
磁気の影響により記録内容が消去されるおそれがあります。

⚠ マグネットを使用してパソコンやディスプレイなどの電子機器に取り付けないでください。

製品保証書（1年保証）

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定（裏面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製 品 名	corega Tap HUB5/8
シリアル番号（S/N）	
ご購入日	
製品保証に関するお問い合わせ先	**corega サポートセンター** **住所：〒 222-0033 横浜市港北区新横浜 1-19-20** **TEL：045-476-6268　FAX：045-476-6294** 受け付け時間：10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 月～金（祝・祭日を除く）
販売店様印	

※ 製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。

PN J613-M0460-00 Rev.A 980723
FN corega Tap HUB5/8

接続のしかた

□ケーブル

すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。
本製品と端末を接続するケーブルの長さ、また本製品同士をカスケード接続するケーブルの長さは**100m**以内にしてください。
また、ケーブルはカテゴリ 3 以上の UTP ケーブル（ストレートタイプ）を使用してください。

□起動と停止

図 3 のように電源コードの電源プラグを AC100V のコンセントに差し込むと起動します。
電源プラグをはずすと停止します。

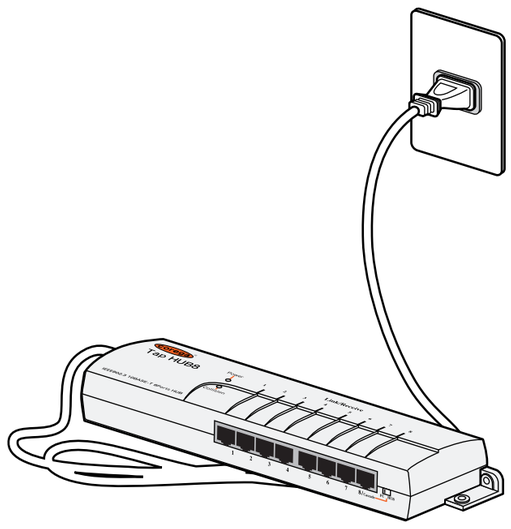

図 3　電源コードの接続

□接続手順

1. 本体前面の10BASE-TポートにUTPケーブルを接続します。
2. ネットワークに接続する端末に10BASE-Tネットワークインターフェイスカードが正しく取り付けられていることを確認して、UTP ケーブルのもう一方を端末のネットワークインターフェイスカードに接続します。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
4. 本体上面の Power LED が点灯することを確認します。
   UTP ケーブルの接続が正しく行われていれば、接続したポートの Link/Receive LED が点灯します。

スタンドアローン

本製品は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。
本製品と端末間の UTP ケーブルの長さは **100m** 以内にしてください。

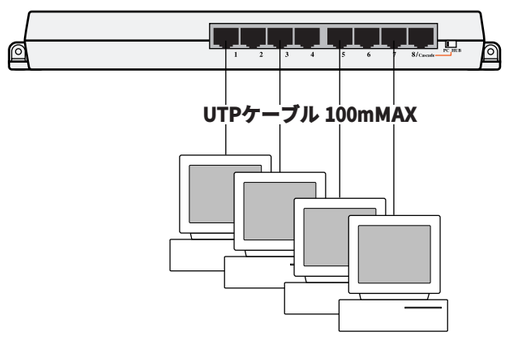

図 4　スタンドアローンの接続例

カスケード接続

ポート 5/8 を使用すると、ケーブルを変更することなく簡単にカスケード接続することができます。

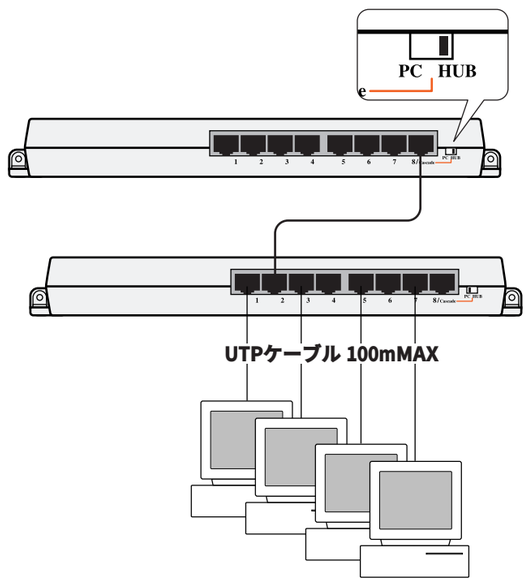

図 5　カスケード接続の例

1. 本製品のポート5/8にUTPケーブル（**ストレートタイプ**）を接続します。
2. HUB/PC 切替スイッチを右側の **HUB** にします。
3. UTPケーブル（ストレートタイプ）のもう一方の端を接続機器の通常の 10BASE-T ポートに接続します。

リピータ（＝ハブ）は、最大 4 台までカスケード接続をすることが許されています。（これは、通信が正常に行われるようにするためのルールであり、IEEE802.3 によって規定されています。）
図6のように5台以上のリピータをカスケード接続しないでください。

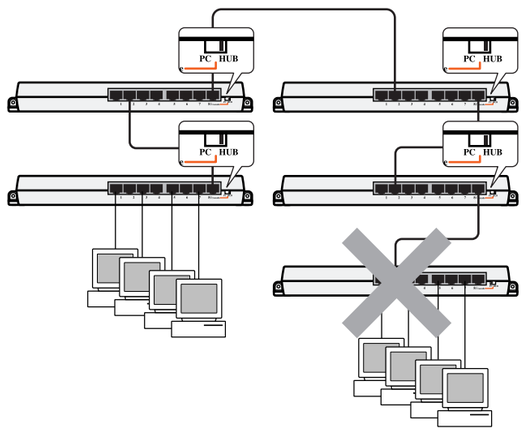

図 6　カスケード接続の段数を超えた例

トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、次のことを確認してください。

□ Power LED は点灯していますか？

Power LEDが点灯していない場合は、電源コードに断線がないか、電源コードが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

□ Link/Receive LED は点灯していますか？

Link/Receive LED は接続先の機器と正しく接続されているときにに点灯します。
点灯しない場合、次のことを確認してください。

- 接続先の機器に電源が入っているか確認してください。
  また、端末に取り付けられているネットワークインターフェイスカードに障害がないか、ネットワークインターフェイスカードに正しくケーブルが接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。
- UTPケーブルが正しく接続されているか、正しいUTPケーブルを使用しているか、UTP ケーブルが断線していないかなどを確認してください。
  また、ケーブルの長さが制限を越えていないか確認してください。
  2つの機器の直接リンクを形成するUTPケーブルの長さは最長 **100m** と規定されています。
- 本製品のHUB/PC切替スイッチの設定を確認してください。
  ポート5/8にリピータやスイッチをカスケード接続する場合は、スイッチを「HUB」に、トランシーバや PC のネットワークインターフェイスカードに接続する場合は、スイッチを「PC」に設定してください。
- 特定のポートが故障している可能性もあります。
  ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

推奨ケーブル

10BASE-T ケーブル
次のような結線（ストレート）のカテゴリ3以上のUTPケーブル（Unshielded Twisted Pair Cable ＝シールドなしツイストペアケーブル）を使用してください。

MAU（MDI）			HUB（MDI-X）
TD +	1 --------->	1	RD +
TD -	2 --------->	2	RD -
RD +	3 <---------	3	TD +
未使用	4	4	未使用
未使用	5	5	未使用
RD -	6 <---------	6	TD -
未使用	7	7	未使用
未使用	8	8	未使用

製品仕様

・サポート規格
　IEEE802.3 10BASE-T

・電源部
　定格入力電圧：　AC100V
　入力電圧範囲：　AC90 ～ 110V
　定格周波数　：　50/60Hz
　消費電力　：　Tap HUB5 → 2.0W
　　Tap HUB8 → 2.5W
　発熱量　：　Tap HUB5 → 1.7kcal/h
　　Tap HUB8 → 2.2kcal/h

・環境条件
　保管時温度　：　-20 ～ 60℃
　保管時湿度　：　95% 以下
　　（ただし、結露なきこと）
　動作時温度　：　0 ～ 40℃
　動作時湿度　：　80% 以下
　　（ただし、結露なきこと）

・外形寸法（突起部含まず）
　：　254（W）x57（D）x35（H）mm

・重量
　：　370g

・適用規格
　EMI　：　VCCI クラス A

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報処理装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

保証

本書に記載されている「製品保証規定」をお読みください。

corega 製品の情報を知りたいときには

当社のホームページに、最新情報や製品についてのＱ＆Ａなどを掲載しています。
どうぞご利用ください。

□ corega のホームページにアクセスして下さい！
http://www.corega.co.jp

□ corega Net-News を購読しませんか？
http://www.corega.co.jp/inter/news/news.html
corega Net-News は、コレガ社がお届けするメール配信サービスです。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、右の「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号まで FAX してください。
できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAX によって詳細な情報を送付いただくほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。
記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入のお願い」をご覧ください。

Tel: **045-476-6268**
月～金(祝・祭日を除く)
10:00-12:00、13:00-17:00
Fax: **045-476-6294**
年中無休 24 時間

調査依頼書のご記入のお願い

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。
障害を解決するためにも次の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

使用しているハードウエアについて

* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)を調査依頼書に記入してください。
製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品の底面に貼付されているバーコードシールに記入されています。
(例) S/N 000770000002346 Rev AA

お問い合わせ内容について

* どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように)記入してください。
* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

ネットワーク構成について

* ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
* 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright © 1998 株式会社コレガ

商標

corega は、株式会社コレガの登録商標です。
イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

調査依頼書(corega Tap HUB5/8)

年　月　日

一般事項

1. 御社名：
部署名：　ご担当者：
ご連絡先住所：〒

TEL:　(　)　FAX:　(　)

2. 購入先：　購入年月日：
購入先担当者：　購入先(TEL):　(　)

ハードウエアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウエア機種(製品名)、シリアル番号、リビジョン

製品名：　corega **Tap HUB5・Tap HUB8**(どちらか○で囲んでください。)

S/N＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ Rev＿＿

2. お問い合わせ内容　□別紙あり　□別紙なし

□設置中に起こっている障害　□設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図　□別紙あり □別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

使用および取り扱い上の注意

本製品を安全に使用するために、次の事項を必ず守ってください。守られていない場合、感電やケガ、火災、故障の原因となります。

分解や改造をしない

ネジで固定されているパネルやカバーを開けたり、部品を変更して使用したりしないでください。
内部には電圧が高い部分があり、感電や発火のおそれがあります。

雷発生時には装置にさわらない

雷発生時には、本体、および電源コード、接続ケーブルなどにさわらないでください。
雷発生時に本体、ケーブル類に触れると感電のおそれがあります。

指定の電源に接続する

電源プラグは、AC100V、50/60Hzのコンセント以外には差し込まないでください。
また、タコ足配線をしないでください。
他の装置と併用すると、分岐コンセント部の発熱による発火や感電のおそれがあります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。
また重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源ケーブルを傷め、火災や感電のおそれがあります。

取り扱いは丁寧に

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

適切な場所に設置や保管をする

次のような場所に設置や保管をしないでください。
火災や感電の原因となることがあります。
・直射日光の当たる場所
・高温、多湿の場所
・火気のある場所
・ほこりが多い場所
・振動が激しい場所
・腐食性のガスが発生する場所

ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
温度0～40%　湿度80%以下(ただし、結露なきこと)

設置や移動のときは電源プラグを抜く

本製品を設置、および移動する場合は、接続されている装置の電源スイッチを切り、本製品の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
電源コードが傷つき、火災や、感電の原因となったり、装置の落下などによりケガの原因となることがあります。

本体ボディのお手入れ

本体ボディのお手入れは、柔らかい乾いた布でふいてください。
汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤をふくんだ布でふいた後、からぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取り扱い説明書などにしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
・ハードウェア本体　：製品保証書に記載の “ 保証期間 ” で無償保証とします。
(但し、本規定の他の条項に準じます。)
・ＡＣアダプター　：1 年保証
・本体付属品　：90 日保証
■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。(ただし、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。)
1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
4. 接続された他の装置が原因で生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換(バックアップ電池など)
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。
■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。
■製品保証書は、日本国内のみで有効です。
■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。